

発行日：2013年07月04日

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : センザイ ニューアルカリ (P/N240-01033-01、240-01033-11)  
 会社名 : 株式会社島津製作所  
 住所 : 京都市中京区西ノ京桑原町1  
 担当部署 : バイオ臨床ビジネスユニット  
 電話 : 075-823-1351  
 FAX : 072-823-1364

### 2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類



健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性：区分 1  
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 1  
 発がん性：区分 2  
 特定標的臓器毒性(単回暴露)：区分 1

環境に対する有害性

水生毒性-急性：区分 2

注意喚起語：危険

危険有害性情報

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷  
 重篤な眼の損傷  
 発がんのおそれの疑い  
 単回暴露により呼吸器/呼吸器系の障害  
 水生生物に毒性

注意書き

目、粘膜に付着すると刺激性がある。目に入った場合、失明する恐れがある。  
 消防法危険物に該当しない。難燃性であり、一般的な使用法では危険性はない。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物質

一般名 : 有機酸塩、金属イオン封鎖剤、非イオン界面活性剤、水酸化カリウム、  
 防腐剤、水

### 4. 応急措置

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移し、うがいをし、安静・保温に努める。異常を感じるならば医師の処置を受ける。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で洗い流す。異常を感じるならば医師の処置を受ける。

目に入った場合

こすらずに直ちに流水で15分間以上洗眼(眼球とまぶたの隅々までよく洗う)し、医師の処置を受ける。

コンタクトレンズを着用し容易に外せる場合は外し洗浄を続ける。

飲み込んだ場合

口の中を水で洗い、多くの水又は牛乳を飲む。無理に吐かせない。直ちに医師の処置を受ける。

## 5. 火災時の措置

### 適切な消火剤

本品は不燃性である。容器周辺の火災の場合、水、粉末、二酸化炭素などを用いる消火剤は使用できる。  
特定の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。危険でなければ火災区域から容器を移動させる。

### 特有の危険有害性

消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

### 消火を行う者の保護

消火作業従事者は適切な保護具を着用し、煙等を吸い込まないように、風上から作業する。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

適切な保護具を着用する。関係者以外は近づけない。

### 環境に対する注意事項

漏出された製品が河川等に排出され、環境に影響を及ぼさないように注意する。

### 回収、中和 ならびに 封じ込めおよび浄化の方法

漏洩した液は出来るだけ回収し、残りはウエス、ぼろ布等に吸収させて焼却する。回収できない液は、多量の水で十分に希釈して洗い流す。

## 7. 取扱いおよび保管上の注意

### 取扱い

技術的対策（取扱者の暴露防止）

適切な保護具を着用する。

### 注意事項

ミスト／蒸気／スプレーを吸入してはならない。

皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。

乱暴な取扱いや落下をさせてはならない。

### 適切な保管条件

フタを閉め、直射日光を避けて、室温に保管する。子供の手の届かない場所に保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 職業暴露限界値、生物学的限界値等の管理指標

#### 許容濃度

（水酸化カリウム）：日本産衛学会(1978)（最大値）2mg/m<sup>3</sup>

（水酸化カリウム）：ACGIH(1992) STEL：上限値 2mg/m<sup>3</sup>（上気道、眼および皮膚刺激）

#### 適備対策

室内で取扱う場合、適切な排気装置を設け、管理濃度以下に保つ。

取扱い場所の近くに、手洗・洗眼・身体洗浄のための設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

#### 保護具

呼吸器の保護具 保護マスク

手の保護具 ゴム手袋等の適切な手袋を着用する。

目の保護具 保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具 必要に応じて、保護長靴、保護服、ゴム前掛

## 9. 物理的及び化学的性質

外観 : 無色 ~ 淡黄色透明液体

pH : 12.1 (2%溶液) (代表値)

比重 : 1.18 (代表値)

## 10. 安定性及び反応性

### 安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。酸性物質に接触すると発熱する。

危険有害反応性可能性

ステンレス以外の非鉄金属（銅、アルミニウム、真鍮等）を腐食させる。  
避けるべき条件 日光、熱

### 11. 有害性情報

物理的、化学的および毒性学的特性に関係した症状

急性毒性

(水酸化カリウム) ラット LD<sub>50</sub> 284mg/kg (計算値) (経口)

局所効果

皮膚腐食性・刺激性

皮膚腐食性/刺激性成分データ

(水酸化カリウム) : ラビット 50 mg/24H ; SEVERE

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

(水酸化カリウム) : ラビット 1 mg/24H rinse ; MODERATE

感作性

有用な情報なし。

変異原性

有用な情報なし。

短期暴露による即時影響、長期暴露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性 (単回暴露区分1) (水酸化カリウム) 呼吸器系

### 12. 環境影響情報

環境有害性

水生毒性

魚毒性

(水酸化カリウム) : LC50 (24hr) 80mg/L (モスキートフィッシュ)

残留性・分解性 : COD : 1200mg/L (1%溶液)

全リン酸塩 : 検出せず

ノルマルヘキサン抽出物質 : 5mg/L (1%溶液)

重金属 (Pbとして) : 検出せず

生態蓄積性

: 有用な情報なし。

他の有害影響

: 有用な情報なし。

### 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

本品はアルカリ性です。廃棄の際は大量の水と共に廃棄するか、酸性物質で中和処理後、多くの水と共に廃棄する。大量の場合は廃棄物処理業者に廃棄依頼する。

特別管理産業廃棄物 : pH12.5以上の廃アルカリ

### 14. 輸送上の注意

輸送の特定の安全対策及び条件

輸送に関しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷崩れの防止を確実に行う。

国際規制

国連番号/国連分類 : 3267/クラス 8 (腐食性物質) 包装等級 II

### 15. 適用法令

労働安全衛生法

: 名称通知危険/有害物 (第 57 条の 2、令第 18 条の 2 別表 9)

水酸化カリウム (5%未満)

化学物質管理促進法 (PRTR法)

: 非該当

毒物及び劇物取締法

: 非該当

消防法

: 非該当

船舶安全法

: 危規則 第 3 条 危険物告示別表第 1 腐食性物質

航空法

: 施行規則第194条 危険物告示別表第 1 腐食性物質

## 16. その他の情報

### 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (3rd ed., 2009), UN  
MSDS・ラベル作成ガイドブック（改訂初版、平成19年5月）、日本塗料工業会  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 16th edit. UN  
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (reg. (EC) No 1272/2008)  
2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)  
2009 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>  
JIS Z 7250 (2005年) 「化学物質等安全データシート」  
原材料/製品メーカーMSDS

### 責任の限定について

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データなどに基づいて作成しておりますが、新しい知見によって改訂される事があります。また、情報の正確さ、完全性、製品の性能について何ら保証するものではありません。注意事項は通常の取扱いを対象としたものですが、特別な取扱いをする場合には新たな用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。また、危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには充分注意して下さい。